特集 この人に聞く

今月号から、名古屋に根を下ろしさまざまな分野で活躍している人を紹介する「この人に聞く」をお届けする。

栄ミナミ地域活性化協議会会長として、社長を務める老舗の料亭「蔦茂」がある住吉町など栄ミナミ一帯を明るく楽しい街にしようと奮闘する深田正雄さんに、街作りにかける思いを聞いた。

人が集まる元気で楽しい街に

栄ミナミ地域活性化協議会会長 深田正雄さん

栄ミナミ地区の商店主らで構成する栄ミナミ地域活性化協議会会長に就任したのは今から五年前。当時は、飲食店による客引き行為や違法駐車、ごみの散乱などの問題を抱え、決して治安の良い地域ではなかった。

「まず”あいさつと掃除”をやろうと思いついて、街の掃除を始めました。掃除をしながら道行く人にあいさつをして、ということをやっていたらだんだん輪が広がってきましてね、今では毎朝必ず誰かが掃除をするようになりました」

「せっかくきれいになったのだから今度は『花があるといいな』という話になって、歩道にプランターを設置したら、パッと街が明るくなりましたね。人の心も明るくなって、世代を超えたつながりが出てきました。”あいさつと掃除”をきっかけに、互いの顔が分かる街に生まれ変わったのですね。”コミュニティーはセキュリティー”だと実感しました」

＊＊＊

街作りのバトンを次世代につなぐため、最近は頻繁に勉強会を開催しているそうだ。

「『車道に芝生を敷きましょう』とか『歩行者天国を復活させましょう』といったアイデアが出ては『ぜひ実現しよう！』などと盛り上がっています。僕の仕事は、そういうみんなの力をまとめて、仕組みを作っていくこと。訪れた人々みんなが『歩いているだけでも楽しいな』と思えるような栄ミナミの街にするのが、今の僕の夢ですね」

プロフィル ふかだ・まさお

1948（昭和23）年、名古屋市生まれ。一橋大学商学部を卒業後、単身渡米。フロリダ州オーランドでホテルの支配人などを歴任。帰国後、1983年に森島羅紗店社長（2010年に退任）、1995年に蔦茂の社長に就任した。社業の傍ら、地域活動や財界活動にも熱心で、1984年には会社経営者の異業種交流組織・名古屋経営研究会を設立、2007年に栄ミナミ地域活性化協議会の会長に就任した。

冬の新名所 都心のスケート場

休日ともなると多くの買い物客でにぎわうナディアパーク。その南隣にある矢場公園は、冬の間だけアイススケート場に変身する。栄ミナミ地域活性化協議会などが運営する「ナゴリン」だ。専用の冷凍機で凍らせた本物の氷が広さ二十×三十三メートルのリンクを覆っている。

街中にあり気軽に立ち寄れるということもあって、土日の来場者数は八百～千人にも上るという。ファミリーやカップルなど、幅広い層が楽しんでいるそうだ。「最近は、マイシューズを持ってくる方もいます。夜のライトアップがきれいだと評判なのでぜひ遊びに来てほしいですね」とは、事務局の石原哲也さん。

名古屋市をはじめ関係各所と折衝を重ねるなど、「ナゴリン」実現に尽力した深田さんは「ビルに囲まれた屋外スケート場なんて、ニューヨークみたいですてきでしょう。名古屋の冬の名所として定着させたいですね」と胸を張った。営業期間は二月二十日（日）まで。

街のにぎわい作りにも積極的。矢場公園にある期間限定の屋外アイススケートリンク「ナゴリン」も同協議会がオープンさせたものだ。

「もともと名古屋は、浅田真央さん、村上佳菜子さんをはじめ世界のトップ選手を次々と輩出している”スケートの街”です。たくさんの方に気軽にスケートを楽しんでもらえれば、栄ミナミの街も明るく楽しいものになると思って、昨冬から始めました。立場上、私も毎日顔を出していますが、お客さまがうれしそうに喜んでいらっしゃる姿を見ると『やってよかったなあ』と私もうれしくなります」

「春に開催する『栄ミナミ盆おどり』、夏の『栄ミナミ音楽祭』、夏の『栄ミナミ盆おどり』も、おかげさまで定着しつつあります。『栄ミナミは元気な街だな。遊びに行くと楽しいな』と思ってもらえるよう、これからも情報を発信し続けていきたいですね」

＊＊＊

■栄ミナミアイスリンク「ナゴリン」
営業時間／平日15:00～21:00、土日祝日10:00～21:00
料金／大人1,200円（1,000円）、子ども600円（400円）、貸し靴料300円（ ）内は前売り料金
※中学生以上の学生は200円割引、65歳以上は平日600円割引。セット回数券なども販売
問い合わせ／栄ミナミアイスリンク実行委員会事務局 TEL052-262-0282（期間中）
http://www.sakaeminami.com/nagorin.

春 音楽祭

毎年五月に開催される「栄ミナミ音楽祭」。さまざまなジャンルのアーティスト百五十組以上が出演し、メーン会場の矢場公園のほか、地域にある商業施設などでもライブが行われる。今年の開催は五月十四日（土）、十五日（日）。

夏 盆おどり

矢場公園にやぐらを組んで行われる「栄ミナミ盆おどり@GOGO」。ステージイベントのほか、金魚すくいなどの縁日、かき氷やたこ焼きの屋台もお目見えする。

歩考運動

健康のために自宅と職場の片道一時間を歩いて通勤するようになって気づいたことがある。

季節の移ろいにつれて街路樹の木の葉が見せる鮮やかな色合いの変化。わずかな土さえあれば懸命に小さな花をつける名も知らぬ雑草たち。歩道の茂みには思いがけない数のスズメが潜み、路地で餌をあさるネコを少し高い塀の上から太ったカラスがじっと見下ろしている。

生き物たちが皆潔く今を生きる中にあって、メディアに煽られた健康不安に怯えながら、私はその日もひたすら都会の冬の朝を歩いていた。

顔に暮らしの疲れをあからさまにして、主婦がごみ袋を二つ捨てた。その脇を、まだ生活というものの恐ろしさについて何も知らぬげに女子高生たちが太ももを露わに通り過ぎた。さらにその一群を、周囲に山のようなアルミ缶をくくりつけた自転車が追い越していった。

高速道路の高架下に公衆トイレがある。

周辺は雨が凌げて飲み水が確保できる絶好の生活拠点であるらしく、青いビニールシートの小屋が点在している。数人の男たちが集まってせっせと空き缶を踏みつぶす広場に、新たなアルミ缶を運び込む自転車があるところを見ると、彼らの間には簡素な共同社会が成立しているに違いない。

帰り道、再び同じ道を通ると、午後九時を過ぎた広場には人影もなかったが、青いテントばかりに気を取られていた私は、足元の黒い塊にぎょっとした。冷たい地面に直接布団を敷いて初老の男が寝ていた。枕元には衣服がきちんと畳まれて、育ちの一端を偲ばせていた。この男の人生は、いつ、どんなふうに路上生活の方向に舵を切ったのだろう。酔ったサラリーマンが追い越しざまに投げ捨てた吸い殻が、男の布団の近くで一筋の煙を上げた。

突然、脈絡もなく、朝聞いた屈託のない女子高生の笑い声が蘇り、ごみを捨てた疲れた主婦の顔が浮かんだ。私も含めて誰一人、やがて待ち受けている自分の運命を知らない。間断なく続く頭上を走る車の音が、不気味な川の流れのように続いていた。

プロフィル わたなべ・てつお
日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員。NPO東濃成年後見センター理事長。1994年から12年間、中日新聞に小説「老いの風景」を連載。同名の単行本（中日新聞社刊）をはじめ著書多数

健康特集《膝関節・リウマチ》

『グルコサミンでもない、コンドロイチンでもない、新しい素材が僕を駆り立てた』

横浜市鶴見区で古賀クリニックを開業する医学博士・古賀一誠先生。先生は日頃多くの患者さんと向き合う中で、膝、腰などの痛み、股関節炎・リウマチなどの悩みを抱える人が非常に多いことを苦慮されていました。そんな中、今回グルコサミンやコンドロイチンではない新しい素材を使ったサプリメントの開発に思い至った経緯をお聞きしました。

古賀クリニック院長
古賀一誠（医学博士）

昭和46年 九州大学医学部卒業
同年 九州大学医学部放射線科に入局
昭和58年 横浜市鶴見区に古賀クリニックを開業。以後、地域医療・在宅医療に力を入れ鶴見区医師会の副会長などを歴任、現在に至る。

患者さんの悩みに応えたい！

やっぱり患者さんからの要望ですよね。「何かいいものないですか？」という。それは薬ではなくて日常的に摂取できるものを希望されている。私もいろいろ探してみたのですが、アメリカの方でとても売れている製品があるということを知りました。

その成分はユニベスチンと言って、日本ではまだ市場にないということでしたので、ならば開発してはどうかと思い立ったわけです。そして、すり減った関節の軟骨成分を補うUC-IIもハーバード大学の研究で実績が出ていましたので、この組合せならきっと患者さんにも喜んでもらえるのではないか、ということで共同開発の一人として意見を言わせてもらいました。

私のところの患者さんにもモニターをやったのですが、とてもいい結果が出ました。僕も新しい素材で何とかしたいと思いが実った瞬間でした。

「永楽源」読者無料プレゼント！
非変性II型コラーゲン・ユニベスチン配合食品「永楽源」10日間分を、お困りの方限定で100名様にプレゼントします。
※「永楽源」は米国のハーバード大学などの研究による臨床データに基づいた素材を横浜の古賀クリニック院長（医学博士）が独自に配合した製品です。

『歩けない！』痛みが私から全てを奪い取った！

原口榮子さん（62歳）

絶望の日々から一変、今は介護関係の仕事に従事しています。

原口榮子さん（六二歳）。三ヵ月前のある日、駅の階段を降りていると、突然「うっ」と声が出るほど膝に痛みが走ったそうです。

それ以来、原口さんの生活は一変しました。

「普段は全く何ともないのですが、立ち上がろうとしたり、体勢をかえたり、と動き出した瞬間に決まって激痛が走るんです」

また痛みが出るのでは、という怖さが、今まで普通にしていた家事や掃除は勿論のこと何気なく電話に出たり、新聞を取りに行くことさえも億劫になったそうです。

「もう、お先真っ暗」。このままでは、大好きな孫の世話やこれから始めようとしていた介護の仕事もきっと無理。これからの人生の生きがい全てを奪い取られてしまったと絶望感でいっぱいだったと言います。

●所詮、気休めだと期待はしていなかった…

そんな原口さんを心配した娘さんが、お医者さんが開発した「永楽源」なら何とかなるのではと、わざわざ持って来てくれました。でも、原口さんは、「こんな痛みが健康食品で治るわけがない。」と心の中で思っていたそうです。

飲み始めて二ヵ月経った時点では、やはり痛みは消えませんでした。

●期待をはるかに超えた喜びが…

しかし、それから二ヵ月…。

「電話に出ようと起き上がった時、膝に痛みを感じていなかったんです。電話を切ってから、夢じゃないかと恐る恐る確かめてみましたが、いつもの痛みが全然出なくなっていたんですよ。あの日のことは今でも忘れません」と原口さん。

絶望の日々から「変」到底無理だとあきらめていた介護関係のお仕事を最近になって始められたそうです。

「何より人の役に立てる自分が嬉しくて、毎日の仕事に生きがいを感じながら私らしく過ごせることに、そして、『永楽源』を見つけてくれた娘にも感謝しています」と嬉しそうに話してくださいました。

「永楽源」読者無料プレゼントのお申込み▶（株）アトラス
0120-810-362（年中無休 9時～21時）
〒530-0047大阪市北区西天満3-1-6辰野西天満ビル8F
※お申し込みの際は新聞コード「4287」とお伝えください。
FAX:0120-812-379（24時間受付）
ハガキ、FAXでお申込の場合は、郵便番号、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、新聞コード4287をご明記ください。

広告

飲むだけでジワジワ～ッと汗ばんで、体脂肪ダウン!? めちゃウマ「しょうが紅茶」で下半身スッキリ！

「朝のコーヒーをコレに変えただけで、3キロ痩せた！」「ムチムチの太ももも、パンパンのふくらはぎがスーッと細く！」「素足でもOKなくらい足先がポカポカ！」顔や足がむくみにくくなった」など大反響の「純国産しょうが紅茶」。

加熱乾燥したしょうが特有の成分「ショウガオール」がお腹を中心にジワジワ～と温めて、代謝・発汗を促進。紅茶に含まれるポリフェノールが、手足の血流を促し、溜まった体脂肪を燃焼。相乗効果で日本人女性に多い冷え・下半身太りをスキッと解消！寒い夜でも全身ポカポカ、巡りのよい燃焼系ボディへ！

100%純国産のしょうががチップとオーガニック茶葉を使用。しょうがの辛味をほどよく生かしたブレンドは「さっぱり、クセのない美味しさ」とリピーター多数。今なら通常1050円を840円（税込）で限定販売。この機会にぜひ試してみて！

純国産しょうが紅茶 500個限定!!
■内容量／32g（約15日分）
通常価格 1,050円（税込） 特別価格 840円（税込）
大人気につき、お一人様5袋まで
●ご注文・お問い合せ
フリーコール (0120)783-117 受付/9:00～19:00（土日祝10:00～16:00）
FAX (0120)783-282 24時間
送料100円。お届けはご注文受付後7日前後。お支払いは郵便振替・コンビニ振込、現品は未開封に限り10日以内（返送料はお客様負担）。ハガキ・FAXでのご注文は①氏名②平住所③電話番号④商品名⑤支払方法をご明記ください。
お客様の個人情報は商品の発送及びサービスの提供、関連する情報のお知らせのために利用致します。
農業生産法人 株式会社いぐも屋 しょうが いぐも屋 検索
〒693-0071 島根県出雲市稲岡281

医師が「がんになったとき受けたい治療」とはどんな治療なのか!?

手術・抗がん剤・放射線をどう乗り越えるか

がんを小さくしていく正しい知識と向き合い方

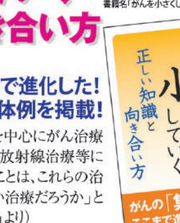
患者とその家族を救う1冊！

書籍名「がんを小さくしていく正しい知識と向き合い方」

京都大学名誉教授 医学博士 和田洋巳 監修

がんの「集学的治療」はここまで進化した！最新の臨床・研究データ・具体例を掲載！

私は37年あまり京都大学呼吸器外科を中心にがん治療にたずさわり、外科治療・抗がん剤治療・放射線治療等に関わってきました。その中で一番感じたことは、これらの治療は「自分ががんになったときに受けたい治療だろうか」ということでした……（本文「監修のことば」より）



送料無料 ぜひこの機会にお求めください！ 定価1,260円 大きな活字で一挙に読める！

■四六判並製・208頁
■定価1,260円・送料210円（税込）
ISBN978-4-6109-1209-8

本のご注文はもちろん、本の内容など、お気軽にお電話ください。

承文堂出版（キャリイ社発売）〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-2-1 共同ビル8階
TEL.03・6681・0016 FAX.03・5833・8664
★お申し込みは電話・ファックス又はハガキにて・住所・氏名・電話番号・書籍名・「ローズ1月」係と明記。
★送料無料。お届けは5日前後。★お支払いは同封の郵便振替用紙にて（手数料なし・コンビニ支払い可能）。